

わがまち再発見!!

シリーズ 文化財の紹介

対馬市教育委員会 文化財課

0920(54)2341

『浅茅湾』

(自然的価値編)

美津島町北部と豊玉町南部に接します。「浅茅湾」は私たち市民にとって身近な存在で、対馬一の景勝地として知られています。複雑な海岸線によって多くの入江と岬、小島から構成されています。水域面積は約70km²と広大で、最も深いところは約70mあります。浅茅湾の地形を傍観すると大きな違いと特色があることに気づきます。内・外浅茅湾の境となる白嶽から北北東に城山(金田城跡)・鶴ヶ岳(鋸割岩)・飯盛山で一旦海中に沈み、再び四十八谷で現れる石英斑岩の岩床が、西浅茅湾の得意な岩石海岸の雄大な自然景観を作り出しています。この石英斑岩の岩床を境に西を外浅茅、東を内浅茅に区別

されます。この景観は、浅茅湾北岸の豊玉町水崎周辺から外浅茅全体と白嶽の連山を一望することができ、鶴ヶ岳は溺れ谷特有の岩形で「鋸で割ったような形状」から鋸割岩と呼ばれています。その姿は壮観で、垂直に海面に達するその岩形は浅茅湾の「仙境」と言われています。

対照的に内浅茅湾周辺一帯は、小さな波状の山地の連続で、100m内外の低平な地形で、海岸は岩礁や岩石海岸砂浜も殆どありません。内浅茅の南北をつなぐ狭い水道は「狭瀬戸」と呼ばれ約2km続きます。幅5〜6m、水深数mしかなく、干潮時は小舟でなければ通行ができません。潮の干満による潮流も穏やかな静かな瀬戸で、春にはチョウセンヤマツツジ・ゲンカイツツジが水に映えるその風景は絶景です。また、南奥部大山にある浅茅山(大山岳)は標高187mしかありませんが、周辺はそるばん状の地形で低山地のため際立っています。古代、大陸を目指して渡海の途にいた使節団の一行はこの浅茅山を目指して一路、対馬海峡を渡りました。

飯盛山 鶴ヶ岳 城山 白嶽



つしま図書館情報

つしま図書館 0920(52)3900

次回のおはなし会は、3月9日(土) 14:00から開催します。
楽しい内容いっぱい、みんな来てね!

3月12日(火)~3月21日(木)の間、蔵書点検のため休館いたします。
ご迷惑をおかけ致しますが、ご理解とご協力をお願いします。

3月の休館日

休館日 おはなし会

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

今月のおすすめ新着本

一般書	『病気も老化も逃げだす簡単若返りスープ』 白澤 卓二 / 著 食材の持つさまざまな栄養素を一度に効率よく摂取できるスープは、忙しくても続けられる理想的な料理。アンチエイジングを研究している管理栄養士が、簡単に手軽に楽しめるスープレシピを紹介する。	『北斗 ある殺人者の回心』 石田 衣良 / 著 両親から暴力を受けて育った端爪北斗は、里親の近藤綾子と暮らし、初めて安定した日々を過ごす。だが綾子が末期癌で死去。初めて出会った信頼できる大人を喪ったとき、彼の暴走が始まる…。『小説すばる』掲載を単行本化。	『いちばんわかりやすい確定申告の書き方』 土屋 裕昭 / 著 確定申告書の書き方を、「収入タイプ」「受けたい所得控除」「受けたい税額控除」別に具体的に解説。必要な申告書と記入の流れも図で紹介。
	『おしりたんてい』 トロール / 著 「フーム、においますね」が口ぐせで、レディーに優しく、スイートポテトが大好きなおしり探偵が登場! 絵探しや迷路をしながら犯人を探し、謎解き探偵絵本。見返しに、おしり探偵のプロフィールとニュース新聞あり。	『オレたちの明日に向かって』 八束 澄子 / 著 偏屈な老人、当たり屋の少年、不審な自動車事故…。保険代理店の今井さんと過ごすジョブレーニングの日々は、さえない男子代表、花岡勇気の中の何かをすこすこ変えていく。悩める少年たちのための青春ストーリー。	『まんが47都道府県研究レポート』 おおはし よしひこ / 著 日本全国47都道府県の地理や歴史、産業などをまんがで紹介。名所の写真や学習に役立つデータも掲載。